

令和3年度第2回白井市立図書館協議会（概要）

- 1 開催日時 令和4年2月24日（木） 15：00～16：20
- 2 開催場所 白井市立図書館2階 研修室2
- 3 出席者
 - 委員 中野会長、北原副会長、堀江委員、中嶋委員、佐藤委員、志摩委員
 - 事務局 石田文化センター長、高花主幹、鎌田館長、内山副主幹、藤田副主幹、高嶋主査
- 4 傍聴者 5名
- 5 会長あいさつ
- 6 報告事項
 - (1)令和3年度主要事業中間報告及び利用状況について
 - (2)令和3年度資料購入状況について
 - (3)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について
 - (4)3月15日（火）の休館について
 - (5)令和4年度特別整理期間について
- 7 協議事項
 - (1)令和4年度重点目標(案)について
 - (2)令和4年度主要事業計画(案)について
 - (3)令和4年度資料購入計画(案)について
 - (4)白井市立図書館新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて
- 8 その他
 - 文化センターのあり方検討委員会進行状況について
 - 文化センター長あいさつ
- 9 配布資料
 - (1)会議次第
 - (2)会議資料
 - (3)文化センターだより3月号（図書館分）
 - (4)図書館カレンダー4～7月
- 10 議 事 以下のとおり

会長	<p>なかなか新型コロナウイルス感染症も収束に至りませんが、そのような中、お集まりいただきありがとうございます。本日もガイドラインを守り、令和3年度の報告と令和4年度の計画について皆様と協議していきたいと思しますので会議の円滑な進行にご協力をお願いいたします。</p>
----	--

事務局	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)令和3年度主要事業中間報告及び利用状況について (2)令和3年度資料購入状況について (3)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について (4)3月15日（火）の休館について (5)令和4年度特別整理期間について
-----	--

委員	予算が順調に執行できていて良かったと思う。
委員	イベントが中止になっているが、予算執行に影響があるか。
館長	今年度新たに予算をつけた行事はなく、中止になって執行残が出ることはなかった。創意工夫でなるべく費用が発生しない行事が中心のため特に影響はなかった。
委員	教員研修は申込みがないが、今まではどれくらいあったか。
事務局	初任や10年目の研修として年間2～3人を受けている。そのほか白井市在住の県立高校の教員や希望があった市外の教員を受け入れたことがある。
委員	たまたま今年は無かったということか。
委員	異業種体験をすることになっている。その部分で図書館を選んだのではないか。たまたま今年度は選ぶ人がいなかったのではないか。
委員	コロナ禍で大変な中にもかかわらず、いろいろ工夫してやっていただいていることがわかった。
会長	個人利用状況の表にある「OPAC」とはなにか。
館長	「OPAC」は利用者用検索機のことでもオーパックと呼んでいる。この数字はオーパックやインターネットを使って利用者が自分で貸出期間の延長を行った回数である。
会長	急な休館の際、その知らせを市のLINEで流すことはできないか。図書館まで来て休館と知って帰ってしまう人を先ほど見かけた。わざわざホームページやカレンダーを見る人は少ない。SNSで発信していただくとよいと思う。
委員	市にはTwitterがあり、若い人はこちらで情報チェックすることが多い。市のTwitterでは情報が多すぎて図書館の情報が見えなくなってしまうので、できれば図書館利用者向けに独自でSNSのアカウントを持つとよいと思う。
館長	可能かどうか確認し活用していく。

事務局	<p>協議事項</p> <p>(1)令和4年度重点目標(案)について</p> <p>(2)令和4年度主要事業計画(案)について</p> <p>(3)令和4年度資料購入計画(案)について</p>
委員	<p>予算も厳しい中、例年並みはありがたいことと思う。コロナに翻弄されている気がするが、可能な限り市民が活用しやすい環境を作してほしい。</p>
委員	<p>コロナ禍でよくやっただいていると思う。</p>
委員	<p>報告事項「青少年・児童」の欄に「町たんけん」の項目があるが、令和4年の計画に無いのはコロナ禍の影響か。</p>
事務局	<p>こちらのミスで後ほど修正する。「町たんけん」は要望があれば受入れる。</p>
委員	<p>12月に朗読会を研修室で開催したが、通常30～40名のところ換気をしながら20名で行った。中ホールならば間隔をとることも容易で、時間を分ければ密にならずにお話会や朗読会を開催できるのではないか。</p>
館長	<p>図書館と協働という形で行うことは可能である。ただ職員がコロナ対策のために減員しており現段階では苦しいが、来年度に感染状況や職員数を見ながら検討したい。ご要望として承る。</p>
委員	<p>購入実績と購入計画を比較するのが難しい表になっているので、見比べやすい表にならないか。今年度のCDの購入がゼロで令和4年度の計画は29点だが、この根拠は。</p>
事務局	<p>今年度のCDはすでに発注しており購入の手配は済んでいる。3月中に執行する予定である。計画の29点は予算額の調整のため設定した点数であり、設定より価格が抑えられれば点数は増えることもある。来年度購入していく中で調整していく。</p> <p>表については、購入実績では全体額で購入計画ではセンターごとの額になっている。図書館は比較的高額な本も多く購入しているので、センター図書室との平均単価に差がでる。今までは同単価で冊数を見積もっていたため実際の購入費のバランスが悪かった。今回の計画からはそれぞれの平均単価を設定し細かく積算することとした。次回の購入実績からはこの表を反映させたい。</p>
委員	<p>すでに発注している分についても表記してあると理解しやすく時間の短</p>

	縮にもなるので、次回からはお願いしたい。
委員	令和4年度の計画では児童書の冊数が減っているようだ。
事務局	令和3年度は児童書が全体で690冊、令和4年度は710冊になっている。図書館とセンター図書室の平均単価を分けて計算したことで冊数が増えている。
館長	<p>(4)白井市立図書館新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて</p> <p>委員の皆様から書面で回答いただいたアンケート結果をまとめた。昨年10月の段階で感染状況が落ち着いてきたため、利用しやすいようにガイドラインを一部修正しようとしたが、再び蔓延し始めたので現在修正せずにそのまま適用している。</p> <p>すでに決定したもののなので細かい修正が難しい。利用者はどう感じているかという部分で意見を伺った。現段階の意見は、ばらばらでまとまらず一項目ずつの修正は難しいと感じる。</p> <p>やるかやらないかになり、途中からの修正は行わない形になるかと思う。</p>
会長	図書館としてやりづらい点はどこか。
館長	<p>入館票は任意で記入いただいているが、提出しなくてもよいと感じる。60分以上利用する人もいるが、空調は効いているので問題はないと思われる。AVブースは60分以上になってしまうため中止したままだが、利用者の要望に合っていないと感じる。</p> <p>ガイドラインを作り直すか、新型コロナウイルス感染症が収束したら撤廃するかになると思う。</p> <p>国と県から来て白井の対策会議があってから決定するので、図書館が率先していくものでもない。現状とも合わず皆さんの気持ちとも合わないが、このまま継続したい。融通がきかない状態だが少なくとも3月6日までは今のガイドラインを続ける。</p>
委員	感染状況が上下して右往左往してしまうと利用者も職員も混乱するだけなので、はっきりとやるかやらないか、するかしないかで判断してよいと思う。
委員	個人的にマスクをしない人はいるが、図書館にいる間だけは周りの人への影響を考えてマスクをしてくださいとお願いする必要があると思う。
委員	マスクの問題は難しいと思う。マスクをしない主義みたいなものがある。実際マスクをしない人にはどう対応しているか。

館長	<p>お願いすると「忘れた」という人と「絶対しない」という人がいる。予備のマスクを渡すと渋々してくれることもある。短時間の利用をお願いすることもある。</p> <p>カウンターで声が聞こえないので、ビニールカーテンの横から話す人もいる。</p>
委員	<p>状況によって内容が変わると、あの時はよかったのに、となるので収束するまでこのままでよいと思う。</p> <p>(換気及び休憩)</p>
委員	<p>「他市はもうこれはしていません」という表記を見たが、他市はどうして変更できたのか。緊急事態宣言時のままで、これを簡素化するために意見を聞かれたのだと思うが、融通がきかなすぎると思う。書いてあることに縛られてしまうので、感染状況に応じた判断ができる文言にすればいいかと思う。また同じことが起きるわけで、それに対応できる言葉がないのかと思う。</p>
館長	<p>国や県という話をしたが、県の指針が出たらそれぞれの市町村がそれを受けて作るのではどうしてもばらつきがでる。</p> <p>市内に保健所があり、保健所が主導的な立場で対応しているところは、早々にすべての施設を休館するところもあった。市民からかなり苦情があったようで途中からは施設ごとに判断するようになった。</p> <p>〇〇市は「まん延防止重点措置」が出た段階で市外の利用を停止した。白井は保健所もなく早い対応は難しい。最初の宣言時点の厳しいガイドラインなので、次に修正する機会があれば職員間で話し合い文言を修正したい。</p>
委員	<p>付け加える機会があればそうしていただき、それまでは現状のままでよいと思う。</p>
会長	<p>ではガイドランはこのまま維持するという事でお願いします。</p>
主幹	<p>その他 文化センターのあり方検討委員会進行状況について 検討委員会を昨年までに4回行い、市の財政状況や改修を行う場合の見積もり費用をもとに、主に財政面について議論が進められてきた。令和4年度中に検討委員会の意見を提言書としてまとめ、市は提言書を受けて方針を策定する。 図書館の協議会やボランティア団体にもヒアリングやアンケートを実施し、結果は第4回で報告した。</p>

	<p>現在検討のために必要な材料を準備して提示している段階で、まだ深く議論されていない。今後の会議で核心的なところが協議されていく。来年度4回開催される予定だが、これからの方向性が出れば図書館協議会にも報告し、それに対して意見を伺えればと考えている。</p>
委員	<p>図書館がない市は、市民が図書館の利用方法を知らないという話がテレビで特集されていた。白井市も図書館がなくなったらこういう取材が来るのかもしれないというふうに見ていた。そういうことがないようにと思う。</p>
委員	<p>自分たちも意見を出したほうがいいのか、今どの段階にきているのか、具体的な中間報告のようなものはあるか。</p>
主幹	<p>方向性についての議論はこれからなので、次回は議題に入れていただき、ご意見をいただくようにしたい。</p> <p>市民が見られる会議録は情報公開コーナーや市ホームページ、図書館にある。第4回までの会議録の概要版をお配りするのでご意見などあれば伺いたい。</p>
文化センター長	<p>あいさつ</p> <p>3年間図書館協議会委員として尽力いただきありがとうございました。今も続くコロナ禍でやむなく書面会議となった回もありましたが、任期最後の回は対面での会議を開催できたこと併せてお礼申し上げます。</p> <p>今後とも当館の事業にご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。</p>
会長	<p>協議会を終わります。ご協力ありがとうございました。</p>